

平成31年4月7日執行

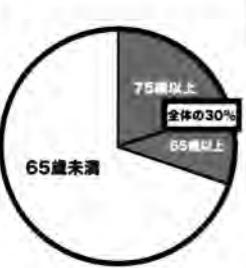
福岡市議会議員選挙公報

西区選挙区(定数8人)

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

2025年問題まで、あと6年!!
新しい政治のかたち ▶ 未来はきっと変えられる!!

2025年問題



3人に1人が65歳以上を迎える。さらに最も人口の多い団塊の世代が全員75歳以上になることで始まる、さまざまな問題のこと

1 医療

- 病院が次々にパンクする
- 医師が完全に不足する
- 医療費が12兆円も増える

2 介護

- 認知症患者が全国民の10人に1人
- 孤独死がさらに増える
- 老老介護が当たる前に

3 年金

- 若者1.9人が高齢者1人を支える時代に
- 年金制度の崩壊の可能性も
- 社会保険料や消費税のさらなる引き上げ

4 社会

- 地方の過疎化がスピードアップ
- 安価な外国人労働者の増加
- 治安が悪くなる

新しい政治 ▶ 地域で生き残るという選択

- 魅力的でワクワクできる街づくり ▶ お祭りの開催、イルミネーション
- デジタル対応で便利に ▶ WiFi環境の整備、アナログ世代へのサポート
- みんなの力で子育て支援 ▶ ベビー用品のリユース、子供食堂の運営
- 国に頼りすぎない地域の福祉 ▶ 三世代が共に助け合える地域づくり
- 孤独を防ぐコミュニティ ▶ 囲碁や将棋、ポケモンGOなどで友達を作ろう
- 安心安全の取り組み ▶ 食品添加物の削減、街灯や防犯カメラの設置
- 地元で働く環境作り ▶ 子育て・介護に理解ある職場、地場産の開発



無所属・新人

いび
裕一郎
ゆういちろう

KOMEITO
公明党
小さな声を聴く力

大っぷま由美
わがまらビジョン!

笑顔 誠実
行動力!

一人の声を大切に、
皆様の声で実現しました。主な実績!

子育て世代包括支援センター
(福岡市版ネウボラ)を
各区保健福祉センターに開設

九州大学伊都キャンパスの
移転完了

大学と周辺地域との連携

福岡市議会社会科特別授業
(子ども議会)の実施

小学校6年生が本会議場で議会体験

子ども医療費の拡充

子ども医療費の助成を通院は小学校6年
生まで入院は中学校3年生まで拡充

プロフィール

●1960年1月2日生まれ(やぎ座) ●西区東在住 ●血液型 AB型 ●1982年 福岡大学 法学部 卒業
●2015年 福岡市議会議員 初当選 ◆党県女性局次長・党県地域サポート委員長 ◆家族/夫、2女
◆趣味/ウォーキング ◆座右の銘/桜梅桃李(おうばいとうり)



公明党公認 市議会議員候補
おおまゆみ

大っぷま由美

まずは、
暮らしを守る。

立憲民主党
The Constitutional Party of Japan



たかし
田中
立憲民主党公認

- 安心の子育て 保育士の人材確保、認可外保育所への支援強化。子ども医療費の自己負担ゼロに向けて取り組みます。
- 高齢の方にも優しく 定期検診の受診率向上、高齢者乗車券に対する助成額の大幅増、街中のベンチ設置を推進します。
- 快適な交通を 低高差が著しい地域を中心に、生活道路を走るコミュニティバスの路線数を拡大します。
- 教育の負担減 給食費の無償化、教材費の負担軽減など、義務教育期における経済的負担を軽減します。
- 便利な行政サービス スマートフォンなどによりオンラインで手続きを完了できる行政サービスを増やし、市民にとっての利便性向上を図ります。
- 原発をゼロに 地中熱発電や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入を拡大し、省エネ先進都市をつくります。

衆議院議員 山内康一

元衆議院議員 藤田一枝

衆議院議員 大河原雅子

- 1976年9月26日生まれ 42歳
父(NTT社員)の転勤により久留米市、新宮町、春日市で育つ
1995年 福岡大学附属大濠高等学校卒業
2001年 拓殖大学政経学部卒業
2010年 法政大学大学院修了 専攻は地方自治
・国会議員政策秘書などを経て勤務
・妻と娘(2歳)の3人家族



日本共产党
日本共产党

山口ゆうと
29歳

ロープウェーとめた!
高齢者乗車券守った!
市民と共に活動します

[経歴]
1989年生まれ。福岡教育大学に学んだのち、社会福祉法人福岡ひかり福祉会「かしらホーム」勤務をへて現在、党県委員、党福岡西部地区副委員長

ロープウェー計画を断念した市長は、なおも博多湾の再開発に数千億円、天神や博多の大開発まで打ち出しました。山口ゆうとは、自民・公明が進めるムダな開発をやめ「大型開発より市民の暮らし」へみなさんと力を合わせます。

- 国保料の大幅引き下げ
介護保険料の引き下げ
認可保育園の大幅増設
特養ホームの大幅な増設を
JR筑肥線・地下鉄乗り継ぎの割引の拡大
ブラック企業の根絶の条例を
返済不要の市独自の奨学金をつくります
- 熊谷敦子市議から
バトンタッチ 山口ゆうと
- 消費税10%
9条改憲ストップ!
サヨナラ安倍政治。

つなぐ、未来のために



保守系無所属
福岡市議会議員候補(西区)

よどがわ幸二郎
こうじろう

- 見守り、支えあう、優しい街づくり
地域医療と福祉の充実、高齢者や障がいをお持ちの方にも優しい街づくりをめざす。また、地域の自治会活動や、児童委員など、地域を支える方々を支援します。
- 九州大学を中心とした街づくり
民間企業と九州大学などの教育機関が連携し、新しい夢と地域の活性化につながるチャレンジを応援します。また、市街化調整区域における定住化促進を図ります。

- 自然豊かで住みやすい街づくり
農林水産業をはじめとした第一次産業の発展や様々な課題に対して地域の皆さんとともに取り組みます。
- 子育てしやすい街づくり
幼稚園・保育園・特別支援教育の充実を取り組みます。



福岡市議会議員候補
あまの天野こう

天野こう
32歳

アレズに、
真っすぐ。

行財政改革が必要だ。

どんな事業を行うにも財源は必要です。不要不急の事業を見直し、将来世代に借金という形で負担を先送りせず、真に必要な行政サービスを提供させます。

30年、40年先も責任を持って担える32歳の私が先頭に立って、福岡市の行財政改革を推進して参ります。

“隕(かい)より始めよ”
議員報酬の2割を自主的にカット
議員定数の削減を提案
議員賞与を被災地に寄付
(原本:約130万円、朝倉:約50万円)

日本維新の会

天野こう 昭和61年7月26日生まれ(32歳)
西区の壱岐丘中学校、玄洋高校、久留米大学を卒業。
福岡市議会議員
公認
会社員、衆議院議員秘書を経験。

平成31年4月7日執行

福岡市議会議員選挙公報

西区選挙区(定数8人)

福岡市選挙管理委員会
電話(092)711-4682

育てつなぐ 人・まち・心

かつみ美代の思い ~子どもと地域に関わって16年~

私は、子どもたちや地域に長年関わってきました。この間、社会の変化、考え方の多様性などで、ボランティア活動だけでは解決できないことが多くあると強く感じました。この経験を活かして、「市政というステージ」で数々の課題に取り組みたいと思います。「自分を大切に、人を想い、ふる里を愛し、助け合いながら生きて行く。」現在の様々な問題は全世代で乗り越える。みんなで育ち育てながら、人をまちを心でつないで、あたかな都市、福岡を目指します。

勝見 美代



福岡市議会議員候補(西区)

子ども

子どもの育成活動と学校や行政がともに集う場づくりに取り組み、「公の事業」として位置づけをし地域全体での子育て力を確かなものにする子育て支援に取り組みます。

世代

高齢者が抱える不安は、次の世代にとっても解決すべき大きな課題です。それぞれの世代の考えを理解しあい、全世代での福祉力を高めるよう取り組みます。

地域

住み慣れたまちで暮らしていくよう、こどもから高齢者までの見守りができる地域コミュニティを創り、災害や犯罪などにも行政と一緒に対応できる制度設計に取り組みます。

勝見 美代(かつみみよ) プロフィール

1965年 福岡市生まれ
金武幼稚園/金武小学校/金武中学校/
福岡市立西陵高等学校卒業
1984年 (株)紀伊國屋書店福岡店入社
西区野方(香椎南校区)在住・主婦
●家族 夫/娘2人/孫2人/犬1匹
●趣味 バレーボール/読書

●現在の主な役職
香椎南校区青少年育成会会長 西区少年愛護員
西区子ども育成連絡会事務局長 福岡市こども・子育て審議会委員
西区青少年育成連絡会会長 福岡県西警察署少年補導員
福岡市青少年育成連絡会会長 福岡県西警察署協議会副会長
西地域活動推進会監事
西区社会福祉協議会理事

かつみ美代

住みよいまちづくりに 5つの活動 取り組みます。 未来のための確かな歩み

① 教育について

教育の基本は「人としてやっていいこと、悪いこと」をしっかりと教えること。そうした礼節を育む「德育」に力を注ぎます。平成26年度よりすべての市立学校で国旗、市旗、校旗を毎日掲揚するようになりました。国や学校を愛する心を養っています。

② 保健、医療、福祉の充実

互助の精神から成り立っている日本の保健制度はすばらしいものです。皆様が支払った保険料を必要な人に役立てられるからです。少子高齢化社会を向かえる中、保健・医療・福祉の充実に多方面から取り組みます。

③ 環境問題への取り組み

福岡市の農業・漁業は都市近郊型です。農業・漁業の諸問題に全力で取り組みます。また生活から出るごみを資源として活かす資源循環型への取り組みも大切だと考えます。ごみを資源としてリサイクルできる環境都市を目指します。

④ 行財政改革への取り組み

福岡市の市税収入は好転しています。市債発行額も過去8年間で半減し、平成17年からは借りるお金よりも返すお金が多くなりました。しかし、第三セクターのあり方など、統廃合や民間委託を視野に考える必要があります。更に収支バランスの安定、市債の返済促進を進めます。

⑤ 西区・西部七校区のまちづくり

九州大学伊都キャンパスは、平成30年9月に移転が完了しました。周辺の整備も着々と進んでいます。九州大学を中心とした広域のまちづくりが必要です。又、西都小学校の分離新設が決定しました。新旧住民が住みよい、心かようまちづくりを目指します。

i 大好きです
私たちの郷土



福岡市議会議員候補(西区)
とみなが
自由民主党公認

富永 計久

ぬくもりと安心のまち いけだ良子 4期目へ向けて

教育～子どもに夢を

- 子どもたちの家庭環境、経済状況の如何に問わらず、安心して学べる環境づくり
- 教育費の保護者負担軽減

子育て・福祉～ぬくもりと安心

- 安心して仕事・子育てができる環境づくり
- 待機児童の解消・障がい児・医療的ケア児保育の充実
- 子ども医療費の中学生3年生までの無料化
- 高齢者や障がい者の在宅生活を支える生活支援サービスの充実 ●高齢者乗車券の拡充

人権・平和・女性～共に生きる

- 憲法9条を守り、憲法を暮らしに生かす市政の推進
- あらゆる差別の解消やヘイトスピーチを許さないまちづくり
- 男女平等社会の実現 ●多様な「性」を認め合う社会づくり
- 「子どもの権利条例」「手話言語条例」など、人権保障のための条例の制定

経済・雇用・環境～安心・安全なくらし

- 派遣・パートなど非正規雇用で働く人たちの労働条件の整備
- 若者・女性・障がい者・高齢者の雇用の拡大と就労支援 ●中小零細企業の支援
- 「公契約条例」の制定 ●食品の安全性についてのチェック体制の強化
- 原発再稼働に反対し、再生可能エネルギー資源の促進
- 動物と共生できるまちづくり

■福岡市の水を民間事業者に渡さない！

- 私は反対の声を上げていきます！ ●憲法9条改悪 ●原発再稼働 ●集団的自衛権の行使 ●「戦争法」 ●特定秘密保護法 ●TPP ●消費税増税 ●共謀罪 ●水道事業の民営化



無所属
福岡市議会議員候補(西区)
いけだ良子

はたらく男！あなたの税金 大切に使います

私は実行します。ぜひ、ぜひ、読んでみてください。

- 母なる博多湾をより美しく～人も魚も棲める、豊饒の海と環境を守ります
- 田園風景と都市化 — 均衡のとれた西区の発展 少子化対策とこども施策を推進します
- 女性の活躍を応援します
- 医療、介護をはじめお年よりのための福祉施策の充実を図ります
- 地元企業の活力が元気な福岡市をつくります。そのためにも中小零細企業の振興を図ります
- 市営地下鉄橋本駅から姪の浜方面の延伸を実現させ、市民の足を守ります
- ロープウェイは主要な輸送手段にはなりません 反対です
- 都市近郊型農業を護ります
- 震災・防災対策の充実 — 地球温暖化の影響が顕著になり、緊急な対策を構築します

自由民主党公認、西区初めての福岡市議会議長

福岡市議会が、全国の議会のなかで、もっともたくさん議員条例を成立させています。その原動力は自民党市議団の活躍です。

おばた久弥 は、がんばります。

おばた久弥はこんな人 毎週、姪浜駅はじめ各駅で、手作りの「おばたレポート」を配布して、市民の皆さんに政見を直接訴えています。気軽に声をかけてください。
昭和25年9月21日生(五黄の賀、乙女座、血液型O型)城南高校、中央大学法学部卒、雇用促進事業団を経て、太田誠一代議士秘書、平成7年初当選、連続6期当選、第71代福岡市議会議長



福岡市議会議員候補
おばた久弥

投票日 4月7日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

福岡県知事選挙 福岡市議会議員一般選挙

※投票は上記の順序で行います。

福岡県議会議員一般選挙の 西区選挙区は、投票はありません。

※立候補届出者数が、定数を超えたため。

投票日当日に予定がある場合は、
「期日前投票」ができます。



未来をつくろう イマココから参加する政治

あなたの声を反映させる
「やさしいまちづくりマップ」作成中。

福岡市の議員報酬、1480万円！
高すぎませんか？ 削減を提案！

水道の民営化が不安です。
行政と市民との対話を提案！

プロフィール
1963年生。大村高等学校、福岡女子大学卒業。会社員を経て、防犯設備販売会社を設立。家族は夫・長男14歳、長女12歳、猫9匹。2011年から市民活動を始める。2015年福岡市議選に立候補、3328票を戴いたが次点。その後もボランティア、市民活動などを続ける。
●元西陵小学校PTA副会長(13-14年度)
●生の松原在住
趣味は、読書・バスケットボール観戦。

政治
経済
環境
教育
文化
まちづくり
変える！

つながる九州～九州の女性議員をふやす会(仮称)
学校給食向上委員会福岡～よが給食たべさせ隊～
消費税減税に向けた署名活動
玄海原発再稼働に関する福岡市主催の説明会を要請する会
種子法・平和・モリカケ問題などの講演会主催

Rebuild Our Society and Economy
「社会と経済をつくりなおす」
薔薇マーク(バラマーク)キャンペーン認定候補

福岡市西区 今宿東 2丁目 31-5 TEL 092-883-5419 FAX 092-883-5420



無所属・新人(自由党・緑の党推薦)
えとう・眞実